

2022年2月3日(木)オンライン開催!

中部品質管理大会

中部“質創造”マネジメント大会2022

～自然に学べ:「機械論」から「人間性尊重」

の品質経営を日本から世界へ～

大会のねらい

2022年2月3日 13:30～17:00 <オンライン配信>

主催:(一社)中部品質管理協会

2年程続いた世界的コロナ感染の脅威は、改めて我々に「人間では制御できない何かの脅威」を知らしめ、同時に、在宅勤務やリアルに集まらない状況でも、デジタルツールで繋がることができ、十分にコミュニケーションが図れ、更に従来よりも広がる可能性をも身をもって経験できたのではないのでしょうか?

2021年度は当協会創立50周年でもあり、我々も創業の精神に立ち返り、様々な振り返りをする中で、初代名誉会長で、初代南極越冬隊長はじめ様々な分野で初代として未知の領域を開拓された西堀榮三郎博士の「自然のルールに学び、創造性を発揮せよ」との言葉を見つけました。まさに、地球環境において、2030年までに我々の生産活動や消費行動を自然ルールに沿って変えなければ、地球はたちゆかなくなってしまうと、世界的に深刻な危機感が一層唱えられている昨今です。

本年度の質創造マネジメント大会は、そのような現状を鑑み、「自然のルールの下で」新しい価値を創造されている製造業2社と、デジタルツールを駆使しながら人間のユニークさを発揮し得る人材育成をめざされている大学人を招聘し、「自然と人間の関係」「モノづくりとコトづくりのこれからのあり方」について、未来志向で意見と思考を重ねてゆきたいと思えます。

今の私たちの行動が、これからの未来を創ります。ビジネスモデルを変換・構築する上で、発想を転換させ、実際にアクションへと導けるような「大きな気づき」の機会となれば幸いです。ぜひ、ご視聴下さい!

【大会プログラム】

13:30~ 開催ご挨拶 (一社)中部品質管理協会 会長 佐々木真一

13:35~14:30 基調講演1:ヒューマンルネッサンス研究所 所長 中間 真一氏
(仮)「自然のルールに従い持続可能で創造的なモノづくり、企業経営をなすSINIC理論とは」

14:30~15:20 先進企業取組紹介:M-TechX 代表取締役社長 曾田 浩義氏
(仮)「世界初のナノファイバー量産技術と日本の先端技術を世界へ」

15:20~15:30 休憩

15:30~16:30 基調講演2:名古屋国際工科専門職大学 教授 山本 修一郎氏
(仮)「日本発:モノづくり企業におけるDX人材育成は官民学の柔軟な総合連携で」

16:30~17:00

パネルディス
カッション

コーディネーター:中部品質管理協会 細見純子
各講演者の議論を踏まえ、内部人財・リソースから多様な価値を創出してゆくために必要な経営、リーダーシップのあり方、留意点等、講演者の論点を解説しつつ、意見をさらに重ねてゆきます。

主催：一般社団法人 中部品質管理協会

＜中部品質管理協会とは＞ 1951年発足の中部地区企業が故西堀栄三郎博士の指導の下に集う自主勉強会「東海品質管理研究会」を祖とする。1971年に日本で唯一の、単独の品質管理専門機関「中部品質管理協会」として創設され、品質経営、品質管理手法の教育・普及を推進し、現在に至る。2015年一般社団法人化。

- ・参加方法：オンライン ※ZoomまたはZoomウェビナーにて配信
※視聴は各自のPCからご参加ください。

・参加費： 会員：5,500円 一般6,600円(税込み)

- ・申込方法：協会HPより申込ください。



<https://www.cjqca.com/event>

- ・本件企画内容に関する問い合わせ：

経営企画室長・企画部主査 細見 E-mail：jun.hosomi@cjqca.com

- ・参加申込に関する問い合わせ：

研修・総務部 鈴木 E-mail：chiesu@cjqca.com

協賛：(一社)中部産業連盟 ・(一社)中部経済連合会 ・(一財)中部生産性本部
・(一財)日本科学技術連盟・(株)中部経済新聞社 ・名古屋商工会議所 ・(一財)日本規格協会

(注)

1. 申込責任者、参加者の方はメールアドレスを正確にご記入ください。
2. 開催1週間前に視聴用URLを各聴講者の方のメールアドレスにお送りします。
3. 視聴するPCの環境をご確認いただき、十分な準備期間をもってご視聴をお願いします。